【ガレッジニア部門】成果物提出の手順書

1.参加者が GitHub アカウントを取得する(1 チーム 1 アカウント)

GitHub(https://github.com/)にてアカウントを作成する。

2.取得したアカウントのアカウント名を事務局に連絡

1.で作成したアカウント情報を事務局(以下2つのアドレス)に連絡する。

≪連絡先≫

- •secretary@etrobo.jp
- ·ml-manage@etrobo-tokyo.com

≪アカウント情報≫

•ユーザ名(例:etroboOhba)

3.リポジトリにアカウント追加

※事務局側で対応

以下のような『追加された』旨のメールが届く。



4.チーム毎のブランチを作成

※事務局側で対応

5.参加者が自チームに対応するブランチ(フォルダ作成要)に提出物を格納

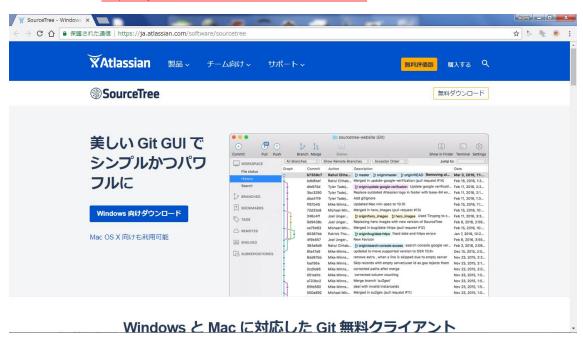
5-1.(事前準備)ローカル環境の構築

以下のソフトウェアをインストールする。

• git for windows (https://git-for-windows.github.io/)

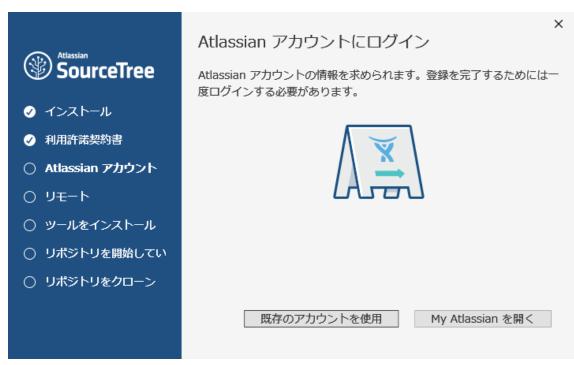


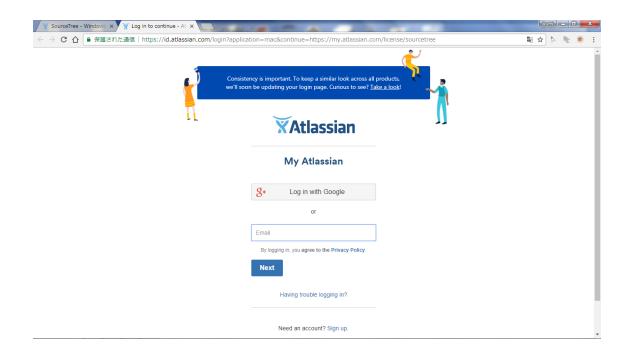
•SourceTree(https://ja.atlassian.com/software/sourcetree)



SourceTree インストール後、Atlassian のアカウントを作成する。

※Atlassian のアカウント作成は無料

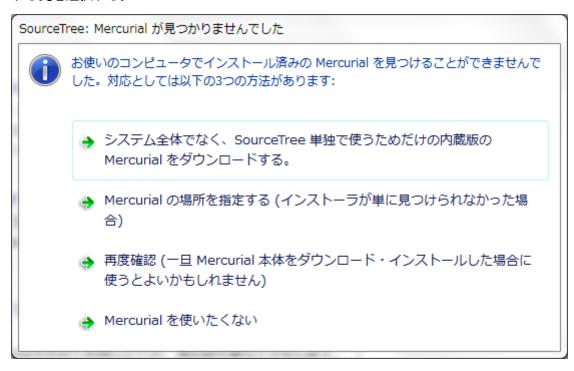






「続行」を選択すると、以下のダイアログが出る。

「システム全体でなく、SourceTree 単独で使うためだけの内蔵版の Mercurial をダウンロードする。」を選択する。



Mercurial のダウンロード後。



5-2.(事前準備)ガレッジニア用 GitHub リポジトリを Clone する

5-2-1.リポジトリのページ(https://github.com/ETrobocon/ETrobo2018Garageneer)を開き、 リポジトリ URL をコピーする。

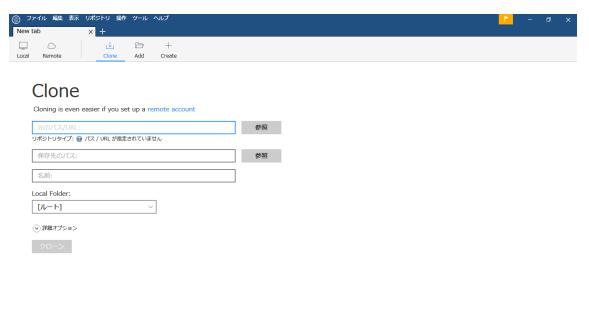
5-2-2.SourceTree のタブで「Clone」をクリックする。

5-2-3.「元のパス/URL」欄に、1 でコピーした URL を貼り付ける。

入力欄からフォーカスを外すと、URL が正しく認識されていれば「これは Git リポジトリです」 が表示される。

- 5-2-4.「保存先のパス」欄に任意のローカルフォルダを指定する。
 - ※指定した場所にローカルリポジトリが作成されるので、適切なフォルダを指定すること

5-2-5.「クローン」ボタンをクリックする。



6.プルリクエスト作成(自チームのブランチ→master ブランチ)

6-1.自チーム用の提出用フォルダに提出物をアップロードする

6-1-1.SourceTree の左サイドバーから、[リモート]-[origin]-[GXXX_チーム名]を右クリックし、 チェックアウトする。 ※「GXXX」→XXX がチーム ID

6-1-2.ローカルリポジトリに自チーム用のフォルダを作成する。

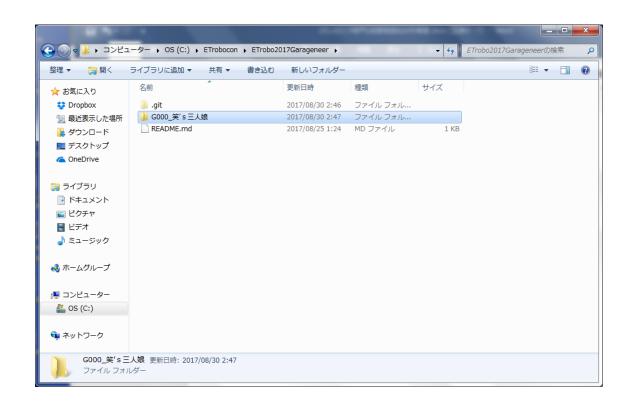
≪ブランチ名≫

「チーム ID」「チーム名(日本語名)」

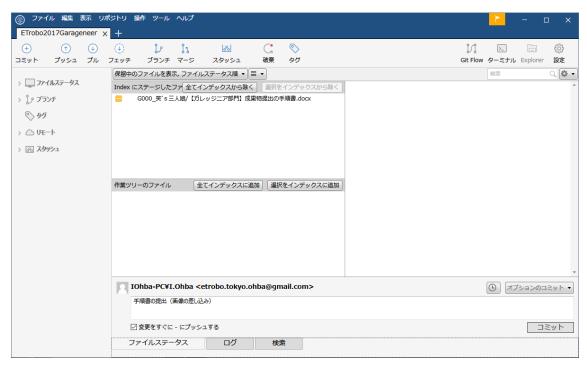
※事務局側で対応

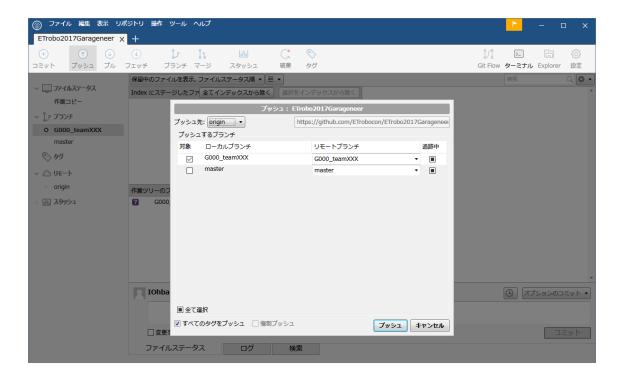
≪フォルダ名≫

「チーム ID」「チーム名(日本語名)」



6-1-3.作成したフォルダに提出物を格納し、コミット&プッシュする。 プッシュする際、「プッシュするブランチ」で自チーム用のブランチにチェックが入っている(それ以外は入っていない)ことを確認する。



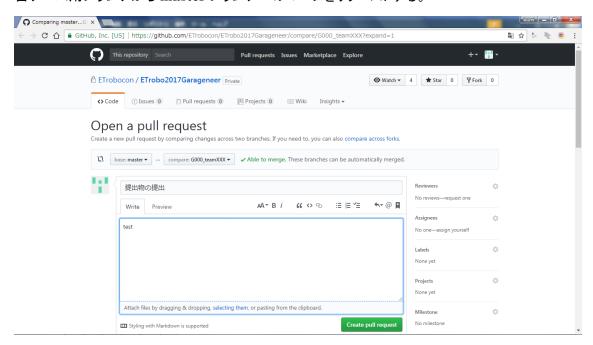


≪必須提出物≫

- ·アピールシート[PDF]
- ・部品表[MS Excel][PDF] ※両方のフォーマットで提出する

≪任意提出物≫

- ·設計書[PDF]
- ・実装コード「テキストファイル」※テキストエディターで読めること
- ・システム説明書(設計補足資料など)[PDF]
- 6-1-4.GitHub でプルリクエストを作成する。
- 自チーム用ブランチから master ブランチへのマージをリクエストする。



7.プルリクエスト承認

※事務局側で対応

以下のような『マージされた』メールが届く。



8.YouTube の URL を事務局へ送る

動画アップロード後、YouTube の URL を事務局(以下2つのアドレス)に送る。

≪連絡先≫

- •secretary@etrobo.jp
- ·ml-manage@etrobo-tokyo.com